

中信大会の連絡事項

【形・組手競技共通事項】

- 1 赤帯・青帯を使用する。各校・各選手は準備すること。専門部では準備しない。
なお、帯については JKF 及び高体連のラベルがあること(中信大会では1分ルールの適用外)
- 2 道着(上衣)の胸紐の使用は不可とする。また、腰紐については必須。
- 3 空手道着の個人名の刺繍は姓(苗字)又はフルネームが望ましい。また、色は黒色が望ましい。なお、英語の筆記体は好ましくない。

【組手競技】

〔安全具〕女子5点・男子6点を必ず着用し、不備な場合は1分ルールを適用する

- 1 女子：①ニューメンホーV・VI・VIIのいずれか。(安全上の観点からVIまたはVIIの使用が望ましい)
②胴プロテクター
③シンガード
④インステップガード
⑤拳サポーター
- 2 男子：女子5点に以下を加える
⑥ファウルカップ
※ ①～③は全空連指定品 ④～⑤は全国高体連空手道専門部検定品
- 3 主なルール変更
・選手の立つ位置は中央から1mに引かれたライン中央
・「先取」方式を採用
・「後しばらく(15秒未満)」に既に「先取」を取得している競技者が時間を無駄にする行為でC2の反則注意を受けた場合、「先取」は取り消される。尚、一度失った「先取」はその後得ることはない。
- 4 階級別を採用。階級区分は計量規定を参照

〔計量規定〕

- 1 階級区分：男子：-61kg / -68kg / +68kg 女子：-53kg / -59kg / +59kg
※ 男子 61.0kg は-68kgに入る。68.0kg は+68kgに入る。
女子 53.0kg は-59kgに入る。59.0kg は+59kgに入る。
- 2 計量実施：・2回の機会を与え、その時間内であれば何回でもチャレンジできる。
・その間に1度でもクリアすれば出場可となる。
・計量時間については、実施要項の日程に定める。
- 3 失格：時間内に計量を受けなかったり、予め届け出た階級区分に適していない場合は失格となり、個人組手競技の出場権を失う。
- 4 服装：・男女とも上衣Tシャツ、下衣はスパッツ(ハーフパンツ可)とする。
・包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
・計測値は0.5kgを引いた状態で計量し、±1kgを許容範囲とする。

5 注意事項：

(1) いったん届け出た階級の変更は認めない。

また、出場した階級において県大会出場権を獲得した選手が、県大会申し込みの際に階級を変更することはできない。

(2) 出場階級の届け出については、第二様式の階級記入欄に記入すること。

(3) 減量・増量については、健康を害さないよう注意を払う。高体連ホームページに掲載されているガイドラインを参照する。

【形競技】

〔個人形競技〕

- 1 決勝戦までに第一指定形・第二指定形を含め4つの形を必要とする。
- 2 得意形については、競技規定に掲載されている得意形リストより選ぶ。

〔団体形競技〕

- 1 必要形数についてはプログラムを参照。
- 2 決勝戦での分解は行わない。

【大会会場準備について】

- 1 集合時間を8時00分とし、出場者全員で会場準備にあたる。
- 2 同時進行として計量を実施する。